

平成30年度 第1回嘉麻市学力向上推進プロジェクト協議会

■日 時 平成30年10月23日(火) 午後7時00分～

■場 所 嘉麻市役所 嘉穂庁舎2階 第1会議室

■出席者

	氏 名	出欠		氏 名	出欠
会 長	木 本 寛 昭		副会長	永 富 靖 人	
委 員	松 岡 広 樹		委 員	野 上 真 吾	
委 員	高 松 美 紀		委 員	本 松 政 一 郎	
委 員	園 田 晃		委 員	平 田 賢 一 郎	
委 員	福 永 貴 義		委 員	藤 井 隆 昭	
委 員	伊 東 新 治		委 員	青 木 康 弘	

〔事務局：学校教育課〕

課 長 柴田きよみ 参 事 大森 雅明

課長補佐 北富 真治 指導係長 宮脇 教子 指導係 青野 秀明

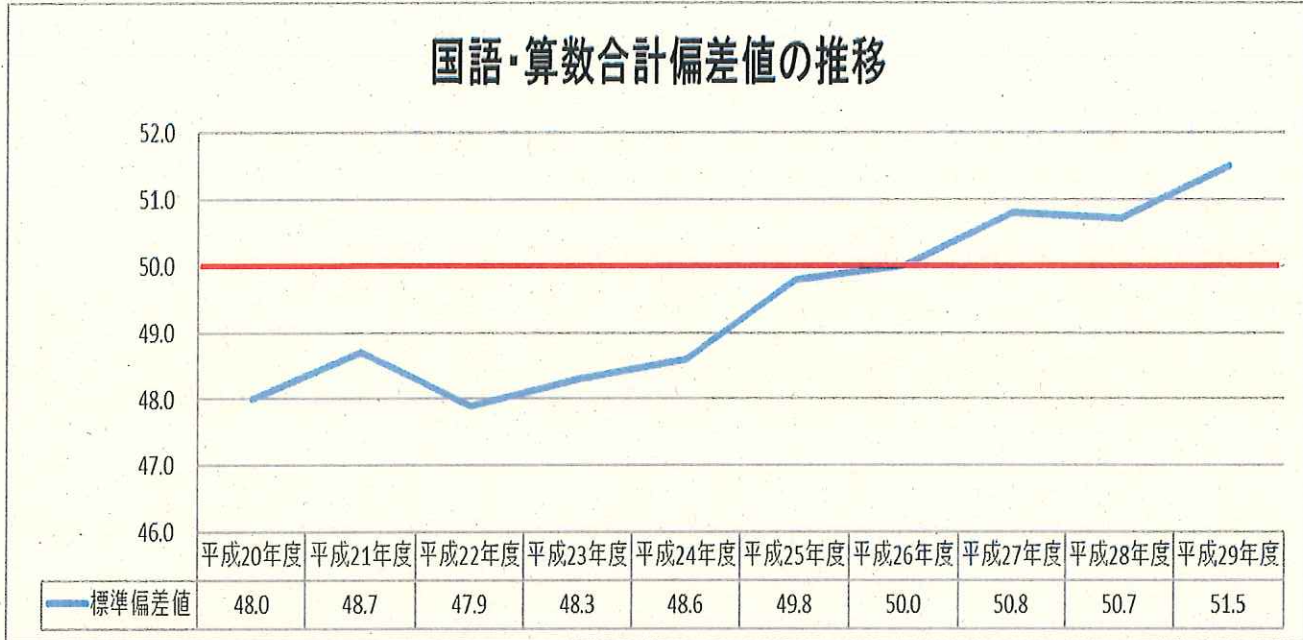
<嘉麻市学力向上推進プロジェクト協議会条例 第1条 (設置)>

嘉麻市立小中学校に通学する児童生徒の学力向上に関し、情報共有と課題克服の共通意識を持ち、行政、地域、学校及び家庭が相互に連携し、就労できる力の育成に努めるため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、嘉麻市学力向上プロジェクト協議会を設置する。

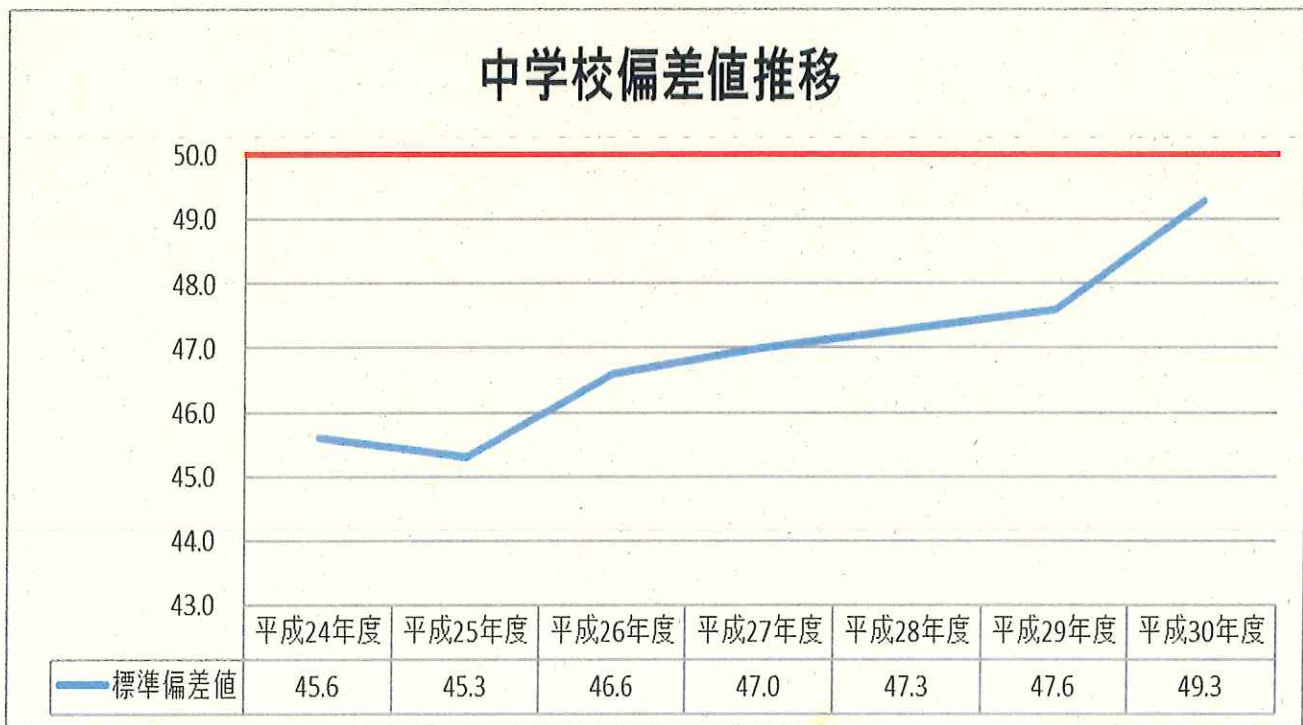
【会議次第】

- 1 委嘱書の交付
- 2 委員、事務局自己紹介
- 3 学力向上事業の取組み等について
 - (1) 学力向上について
 - (2) 嘉麻市土曜未来塾について
- 4 その他

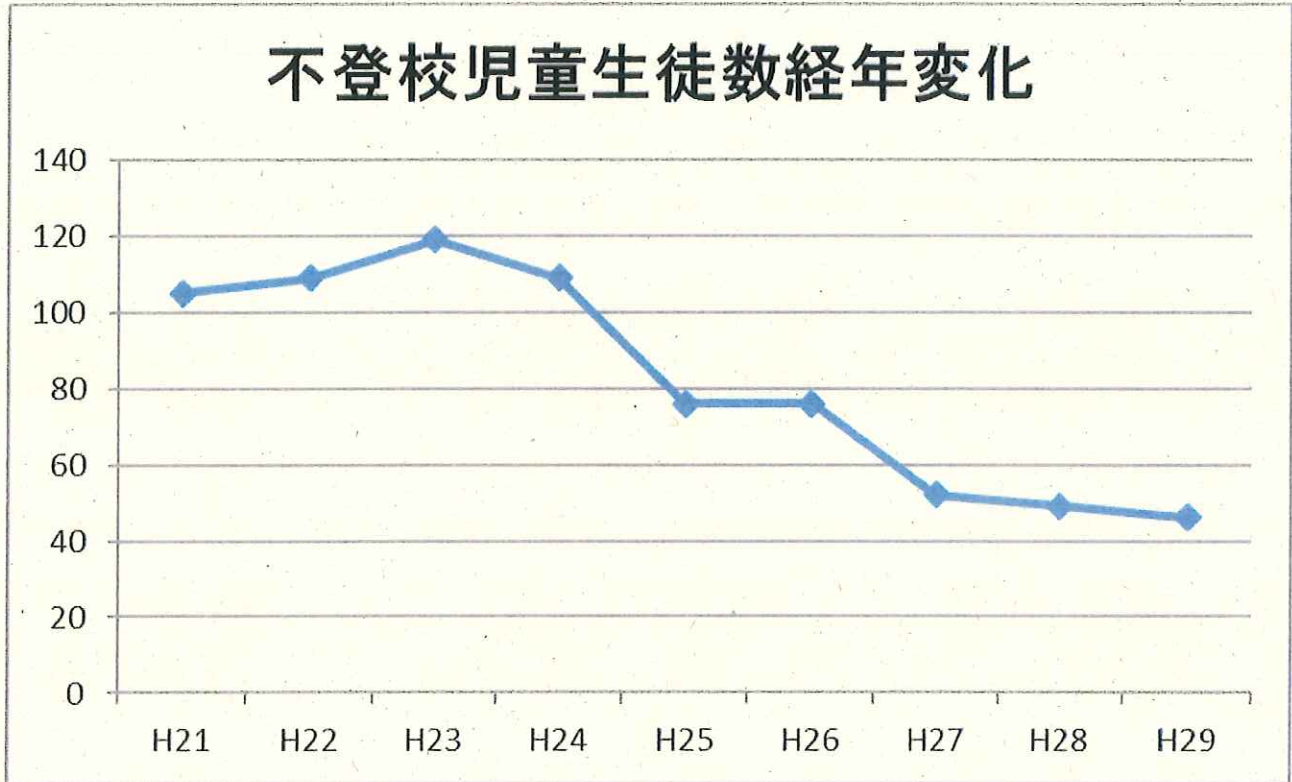
【小学校 標準学力検査 NRT】



【中学校 標準学力分析検査（フクト）】



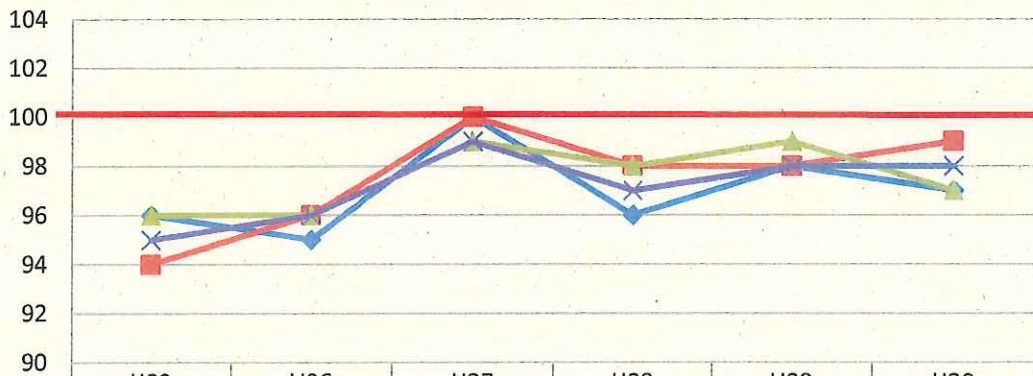
【不登校児童生徒数の推移】



平成30年度 全国学力・学習状況調査結果

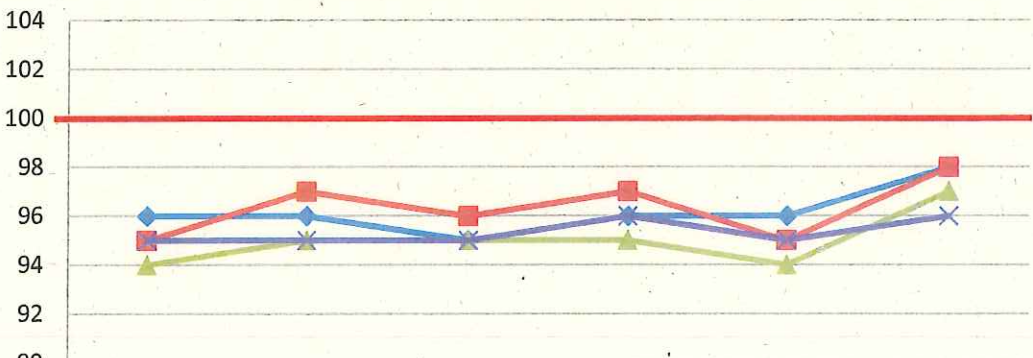
○全国学力・学習状況経年変化

小学校 経年変化



	H22	H26	H27	H28	H29	H30
国語A	96	95	100	96	98	97
国語B	94	96	100	98	98	99
算数A	96	96	99	98	99	97
算数B	95	96	99	97	98	98

中学校 経年変化



	H22	H26	H27	H28	H29	H30
国語A	96	96	95	96	96	98
国語B	95	97	96	97	95	98
数学A	94	95	95	95	94	97
数学B	95	95	95	96	95	96

平成 30 年度 全国学力・学習状況調査結果

嘉麻市教育委員会 学校教育課

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象の学年

小学校第 6 学年、中学校第 3 学年

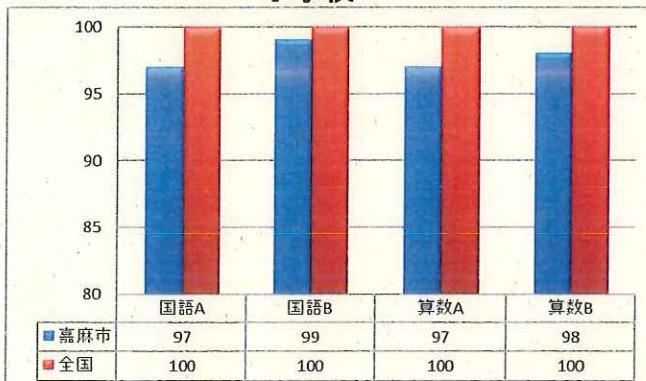
3 調査の内容

- ① 教科に関する調査 [主として「知識」に関する問題 (国語 A、算数・数学 A)]
[主として「活用」に関する問題 (国語 B、算数・数学 B)]
- ② 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査 [児童生徒に対する調査、学校に対する調査]

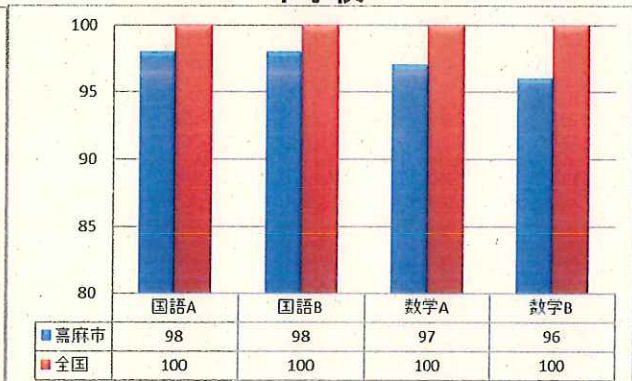
※理科については、毎年調査を行っていないために、結果は記載していません。

めざせ！全国平均正答数超え！！

小学校



中学校



上のグラフに表示している数値は、全国の平均正答数を 100 とした場合の標準化得点です。国語 A・B、算数・数学 A・B において、小学校では、(-3) ~ (-1) の差となり、中学校では、(-4) ~ (-2) の差となりました。

【成果】

- 嘉麻市教育アクションプランに基づく「少人数指導(1学級30人以下の学級編制)等による学力向上」の施策の成果が伺えます。各学校における短期検証改善サイクルが好循環し、学習の個別化への対応や家庭学習の習慣化に向けた取組の工夫、安心・安全な学習環境の構築等による効果が見られます。県域に渡って、中学校における学力の停滞が課題となっている中、嘉麻市内中学校における学力の伸びが認められます。学力の向上とともに不登校の児童生徒数も減少を続けています。

【課題】

- 本年度、小学校におけるA問題が国語・算数ともに低下していることから、基礎基本の徹底・定着が課題です。中学校においては、まだ数学に課題が多く見られます。指導と評価の一体化を図り、確実な理解に結び付ける指導を充実させる必要があります。

【改善策】

- 小学校では、個に応じた指導を徹底させ、繰り返しの指導を年間を通して一定のスパンで計画的に実施し、知識・技能の剥落を予防します。中学校では定期考査問題の質を向上させることで日常の授業改善を図ります。また、家庭学習の習慣化をめざして、提示する課題の個別化を進めます。さらに、「嘉麻市土曜未来塾」における個別指導を充実します。

平成30年度 基本的な生活習慣及び生活実態に関する調査結果(小学校)

*平成30年4月17日に実施した調査(全国学力・学習状況調査 児童質問紙)の結果を集計した値であるが、各質問項目の選択肢1を選んだ児童の割合(%)を示している。

	質問項目	H29 嘉麻市	H30 嘉麻市	県	全国	選択肢 1
1	朝食を毎日食べていますか	81.3	74.9	81.7	84.8	している
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	34.5	32.3	39.8	41.4	している
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	55.4	61.2	59.1	59.9	している
4	家で、学校の宿題をしていますか	81	85.6	87.5	87.9	している
5	家で、計画を立てて勉強していますか		30.8	29.2	30.7	している
6	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	7.4	9.1	11.7	12.5	3時間以上
7	家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか	42.3	47.9	52.3	52.8	している
8	今住んでいる地域の行事に参加していますか	17.6	19.8	37.2	35.9	当てはまる
9	新聞を読んでいますか	6.0	4.6	6.2	7.4	ほぼ毎日読んでいる
10	学校のきまりを守っていますか	28.3	37.3	41.9	43.8	当てはまる

【考察】

嘉麻市の本年度の6年生は、昨年度に比べて望ましい状況へと変化している。

毎日、同じくらいの時刻に起きているについては、昨年度より上昇し、全国平均よりも高くなった。

家庭学習に関しては、昨年度は、長い時間勉強したり宿題を家で行う児童が減るという課題があった。そのため、家庭学習の時間や提出率、提示課題の個別化の推進について、各学校で指標を立て、取組を進めてきた。その結果、本年度は、家で宿題をする児童の割合が増え、1日当たりの学習時間も増加している。また、家で計画を立てて勉強している児童も全国平均を上回る結果となった。

課題としては、地域の行事に参加している児童の割合が少ないことである。今後は、地域の「ひと・もの・こと」を活かしたカリキュラムを各学校で工夫し、地域行事に関係する内容の取り込みを進めることが必要である。

また、学校のきまりを守っている児童の割合は、昨年度よりも増えたものの、中学生よりも小学生の方がきまりを守っていない状況がある。

平成30年度 基本的な生活習慣及び生活実態に関する調査結果(中学校)

*平成30年4月17日に実施した調査(全国学力・学習状況調査 生徒質問紙)の結果を集計した値であるが、各質問項目の選択肢1を選んだ生徒の割合(%)を示している。

	質問項目	H29 嘉麻市	H30 嘉麻市	県	全国	選択肢 1
1	朝食を毎日食べていますか	79.1	75.3	77.2	79.7	している
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	29.4	30.9	34.8	35.6	している
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	56.7	54.9	57.6	55.9	している
4	家で、学校の宿題をしていますか	62.1	75	72.1	68.5	している
5	家で、計画を立てて勉強していますか		17.4	14.6	16.6	している
6	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)	9.9	10.5	11.6	10.5	3時間以上
7	家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか	43.6	39.8	44.2	44.7	している
8	今住んでいる地域の行事に参加していますか	18.8	12.8	16.4	18.6	当てはまる
9	新聞を読んでいますか	3.2	2.6	3.9	4.9	ほぼ毎日読んでいる
10	学校の規則を守っていますか	62.4	73.7	63.2	63.4	当てはまる

【考察】

嘉麻市の中学校3年生は、家庭学習について大きく改善傾向がみられる。家で学校の宿題をしている生徒の割合が、昨年度よりも高くなり、全国平均を上回っている。昨年度は、長い時間、勉強する生徒の割合が減っていたが、本年度は、全国平均と同じにまで上昇している。また、家で計画を立てて勉強している生徒が、全国平均よりも高い割合で存在する。これは、家庭学習時間や提出率、週末課題の個別化等について各学校が指標を立てて取組を進めた成果であると考えられる。特に、稲築地区の2中学校では、平日の家庭学習を全くしない生徒が0%と、素晴らしい結果となっている。

また、学校のきまりを守っている生徒が非常に多く、全国平均を大きく上回っている。「守っている・ほぼ守っている」を合わせると、9割以上となる。規律ある落ち着いた生活の中で、学力を伸ばしている状況がうかがえる。

課題は、地域の行事への参加である。各学校で地域の「ひと・もの・こと」を活かしたカリキュラムづくりをすすめ、学習内容を行事と関連させていく工夫が必要である。

嘉麻市土曜未来塾参加者推移 (H30.10.22)

資料4-1

小学校会場	席数	対象	H28	H29	H30	H30対象児童数 (H30.5.1)
生涯学習館	40	熊ヶ畑小	0	1	0	6
		上山田小	14	24	7	79
白馬ホール	30	下山田小	11	13	10	35
車庫上会議室	30	稲築西小	30	20	17	162
鴨生公民館	24	稲築東小	6	20	20	103
あかつき	35	碓井小	7	16	9	78
夢サイト	30	嘉穂小	19	8	8	94
牛隈公民館	25	牛隈小	23	22	16	32
合計	214		110	124	87	589

区域外有

前年比 -37 H29 628

中学校会場	席数	対象	H28	H29	H30	H30対象生徒数
生涯学習館	40	山田中	6	10	12	210
車庫上会議室	30	稲築中	18	25	23	274
鴨生公民館	24	稲築東中	7	13	15	163
あかつき	35	碓井中	27	9	15	111
夢サイト	30	嘉穂中	15	13	17	197
合計	159		73	70	82	955

前年比 +12 H29 921

想定席数	373	参加者推移	183	194	169
------	-----	-------	-----	-----	-----

前年比 -26

「嘉麻市土曜未来塾」主な学習内容

1 基本的な学習の流れ

「学校の宿題(週末課題、自学)」+「個別の学習」

2 個別の学習について

小学校：学力向上推進員作成の学習プリント(個別対応)、持参した教材 等

中学校：5教科精選問題集(学校で購入)、受験対策問題集(個人が持参した教材) 等

平成30年10月

嘉麻市土曜未来塾学習サポーター研修資料

1. 土曜未来塾サポーターの位置づけ

アルバイトではなく「有償ボランティア」

学習サポーターの主な1日の流れ

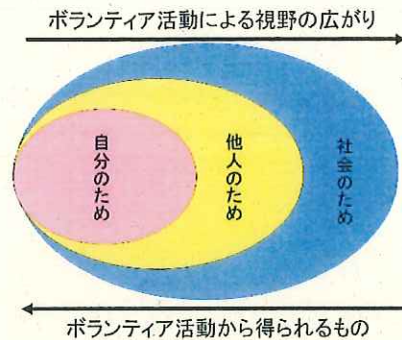
出勤 ※会場準備

- 出勤確認(出勤簿押印)・打合せ
- 児童生徒の出迎え、出欠確認
- 学習支援
- 児童生徒の送出し ※会場の片付け

退勤

<ポイント>

- 遅刻をしない(社会での最も基本的なルール)
- 積極的に動く(主体性)
- 自分の行動が子どもたちの行動の手本になる(ロールモデル)



2. 児童・生徒と関わる姿勢

(1) 子どもの実態によって対応が変わる①

- 子どもたちの学力には個人差があります。声のかけ方には個々への配慮が必要。
- わからないところ(こと)が何かを見極め、教えるポイントを考える。
(魚を釣ってあげるのではなく、魚の釣り方を、ゆっくり、順序立てて、教える)
- 「ほめる」ことを忘れない
- 「否定」はしない。絶対に。
「そんなのもわからないの?」「この前やったじゃない」「こうすればいいのに」等
「悪気もなく何気なく言った一言が、子どもたちを傷つける」という意識をもつ。

(2) 子どもの実態によって対応が変わる②

- 勉強が苦手な子ほど、「わからない」ことに傷つきやすい反面、「わかった」時の喜びは大きいものです。
- 結果だけでなく、過程をほめる
- 笑顔で関わる、笑顔でほめる
- 待つことが大切
※たくさん説明しても言葉が通り過ぎるだけ、「理解」「実感」するには時間が必要

(3) 指導者としての姿勢

- 私語は慎み、勉強に集中させる。2時間を有効に使う。
- 「この子にとって大切な力を付ける。」という強い信念を持つ。
- 児童生徒との連絡先の交換は絶対にしない。(LINE等含め)

3. 児童・生徒の声

※裏面参照 今後もよろしくお願いします。!

児童・生徒用①

かましどようみらいじゅく
嘉麻市土曜未来塾アンケート

学校名 _____ 年 _____ 名前 _____

このアンケートは、みなさんの日ごろの学習の様子を聞くものです。

自分の気持ちを素直に書いてください。

※ 問1～問4は、あてはまる番号を○でかこんでください。

問1 日ごろ、あなたは家で、自分から家族に勉強の話をすることがありますか。

1. よくある 2. 時々ある 3. あまりない 4. ほとんどない

問2 日ごろ、勉強でわからないことを家族に聞くことがありますか。

1. よくある 2. 時々ある 3. あまりない 4. ほとんどない

問3 日ごろ、家族があなたの勉強を見てくれることがありますか。

1. よくある 2. 時々ある 3. あまりない 4. ほとんどない

問4 日ごろ、あなたは、家で自分から進んで勉強していますか。

1. いつもする 2. 時々する 3. あまりしない 4. しない

問5 あなたは、平日何時ごろ起きて、何時ごろ寝ていますか。

起きる時間 (時ごろ) 寝る時間 (時ごろ)

問6 土曜未来塾に参加した理由は何ですか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

- () 学校の成績を上げたいから
 () テストの点数を上げたいから
 () 勉強がわかるようになりたいから
 () 宿題ができるから
 () 友だちが行くから
 () 先生やおうちの人にすすめられたから
 () 塾に行きたかったから
 () その他 (下にくわしく書いてください)

--

「嘉麻市土曜未来塾」通信 No.2

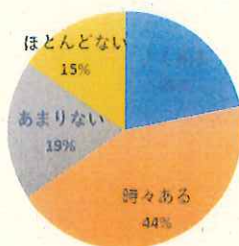
発行：嘉麻市教育委員会 学校教育課指導係 (平成30年9月6日)

5月末から始まった本年度の土曜未来塾も3か月が経ちました。塾生は8月末時点で**小学生83名、中学生81名、計164名**となりました。塾生は、**随時募集**しています。小学校5・6年生、中学校の全学年の児童・生徒が対象ですので、**継続して声かけをお願いします。**

今回の未来塾通信では、参加している児童生徒とその保護者を対象に、6月に実施したアンケートの結果の一部を紹介します。(有効回答数は、小学生80名、中学生60名、保護者103名です。)

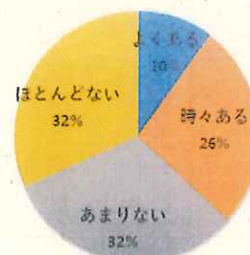
勉強でわからないところを家族に聞きますか

(小学生)



勉強でわからないところを家族に聞きますか

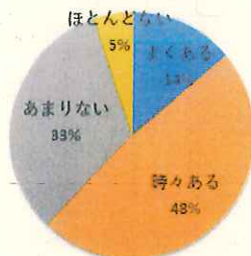
(中学生)



中学生になると6割以上の生徒が、わからないところがあっても家族に聞いていません。小学生でも3割以上の児童が、家族に聞くことがあまりないという結果でした。

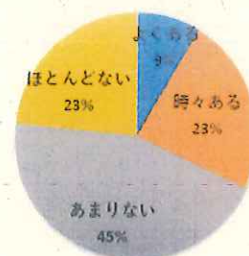
勉強をみてあげることがありますか

(小学生保護者)



勉強をみてあげることがありますか

(中学生保護者)



保護者アンケートの結果は上のグラフです。同じような割合を示しています。

以下は、保護者の「土曜未来塾で期待すること」からの一部抜粋です。

- ・ 親が口を出すと嫌がるので、未来塾で友達と勉強して少しでも中身のある勉強法を身につけられたらと思います。
- ・ わからないところ、不得意なところを聞いて理解してほしい。
- ・ 解けない問題をそのままにしているようなので質問して理解できるようになってほしい。
- ・ 算数が苦手で親の教え方では分かってくれない所もあるので塾で理解してくれたらと思います。
- ・ 未来塾では集中して出来ると本人は言っており、家でも学童などでも集中して出来る様になってほしいです。

「わからないことをそのままにしない」「わかる喜びを味わう」それができる土曜未来塾です。学校での学習と放課後の家庭学習、そして休日の学習まで、連続性・関連性を持たせて子どもたちの学習習慣づくりに取り組めます。また、登録している学習サポーターの約6割が嘉麻市立の小中学校卒業生であり、ロールモデルとして活躍してくれています。様々な効果が期待できると思いますので、今後も土曜未来塾へのご協力と支援をお願いします。

かましどようみらいじゅくせい ついかぼしゅう 嘉麻市土曜未来塾生 追加募集!!

好評の土曜未来塾の塾生を追加募集します!

授業で分からなかったことがわかるようになります!

週末課題を終わらせることができます!

学習サポーターがていねいに教えてくれます!

学習する習慣づくりのきっかけになります!



参加希望の方は下記まで!

<問合せ>

嘉麻市教育委員会 学校教育課

TEL 0948-57-3107

切 り 取 り 線

嘉麻市土曜未来塾 申込書

学校名 ※〇で囲んでください		学年	年
フリガナ 子どもの名前		男・女	生年月日 平成 年 月 日
住 所	嘉麻市		
保護者連絡先	電話	メールアドレス	
緊急時連絡先	氏名	電話	

*通塾中における事故等に対する補償については、「スポーツ安全保険」の範囲内で処理されることを承諾します。

上記内容に同意し、申し込みます。

平成 年 月 日

保護者名

印